

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
海味地区

平成28年3月

山形県西川町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	居住人口	人	350	388	345	確定 見込み	△	あり なし	●	384	H28年3月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	区域内の住宅団地への定住により、居住人口が増えたと考える。
指標2	居住世帯数	世帯	98	109	101	確定 見込み	△	あり なし	●	112	H28年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	区域内の住宅団地への定住により、居住世帯数が増えたと考える。
指標3	賑わい向上感	人/日	105	240	188	確定 見込み	△	あり なし	●	249	H27年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	区域内には、小学校や保育園があり、住宅団地が造成されたことにより、歩行者数が増加した。
指標4	まちづくり活動参加者数	人/年	80	88	79	確定 見込み	△	あり なし	●	43	H27年7月	×	高齢化により参加者が減少した。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	分譲地の早期完売を目指すことと、参加者の若返りを図ることが必要と考える。
指標5						確定 見込み		あり なし			H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	区域内世帯数の増加	みどり団地内の未契約の区画について、販売を促進できるようにラジオやテレビでのPRや、不動産業者への紹介、住宅展示場へのPR等を実施した。	契約までは至っていないが、「みどり団地」について幅広く情報発信をすることができた。	今後も分譲地完売へ向けたPR活動を継続的に行う。また、子育て世帯の人口増加と定住化のために「長期賃貸住宅(仮称)」の整備を行う。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	区域内人口の増加	みどり団地内に高齢者が安心して生活していくために、「小規模多機能型居宅介護事業所」及び「サービス付き高齢者向け住宅」の建築を行っている。	建築途中であるため、実績は出ていないが、高齢者が安心して生活していくうえでは、必要な施設である。	利用に向けた、さらなるPRが必要である。
	人口集積による拠点の確立	「まるごと西川三山祭り」の開催	昨年度から開催された「まるごと西川三山祭り」は当該計画区域内町道沿線で開催され、今年度は7200人の来場者があった。	今後も様々なイベントを展開し、区域内のスペースを利用したイベントを企画する等して、区域内外の交流を図る。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
特になし			

都市再生整備計画

かいしゅう
海味地区

やまがたけん にしかわまち
山形県 西川町

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	山形県	市町村名	にしかわまち 西川町	地区名	カイシュウチク 海味地区	面積	23 ha
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度				

目標 大目標:暮らしやすく賑わいと魅力あるまちづくり 目標1:魅力ある良好な定住環境の創出 目標2:町役場や小学校を中心としたまちの賑わい拠点の形成
--

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 ・西川町は、山形県のほぼ中央、県都山形市の西方32キロに位置しており、磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれている。総面積393km ² の95%が山地で占められ、平地は町を流れる寒河江川沿いとその支流沿いにわずかに広がっており、可住地面積は13.05km ² と町域の3.3%である。 ・総人口は減少傾向にあり、昭和30年に15,260人が平成20年で6,812人となっている。世帯数は微減傾向で平成20年には1,952世帯となっている。高齢者比率は増加傾向にあり、平成20年には34.7%と人口の1/3以上が高齢者となっている。 ・平成17年国勢調査による就業人口は3,46人であり、総人口同様に減少傾向にある。産業大分類別の構成比は、1次産業が約12%、2次産業が約37%、3次産業が約51%となっている。 ・本町の市街地は旧六十里越街道の宿場町であった間沢及び海味の市街を核として、これを結び街道沿いに宅地が分布している。また、国道112号沿線が宅地化されているが連担した市街を形成するには至っていない。地形形状も寒河江川によって形成された河岸段丘の平地が細長く広がり、奥行きのない地形となっている。 ・対象地区は、西川町の市街地の中央部に位置しており、町役場を中心に、保健センター、町立病院、ケアハウス西川などの公共公益施設が集積している。地区南側には、寒河江川が流れている。 ・定住環境の整備を目指して、町役場南側に町がせせらぎ団地を造成、平成16年11月から分譲を開始した。住宅立地が概ね完了しており、新たな住宅・宅地の整備が求められている。 ・また、西側に、統合小学校(西川町立西川小学校)が平成24年4月に開校した。

課題 ・町を運営するためには、一定の定住人口の維持確保が必要であり、特に人口の構成上、若い世代に定着してもらうことが必要である。 ・定住人口の維持確保のためには、基本的には町内それぞれの地区において、安全・安心に、豊かに暮らせる環境づくりが欠かせない。しかしながら、人口の減少、少子高齢化等の進展によって、地域によっては、その環境を今後とも維持していくことが困難であり、生活を支える機能が低下していくことが懸念される。 ・町内で人口の多い海味、隣接する間沢地区は連携強化を図ることが必要であり、本地区においては連携を高めるために人口集積による拠点性が必要である。 ・各サービス機能が集中する核となる地域と各地域を結びつける機能の整備が必要である。
--

将来ビジョン(中長期) 第5次西川町総合計画では、「豊かさ自立への挑戦」として、以下のものを基本目標に掲げている。また、中期実施計画では、『町の核となる拠点地の形成』を施策の4本柱の一つに掲げている。 1 町民と行政が互いに信頼し協調し合える町 2 自信と誇りを持ち豊かさが実感できる町 3 揺らぐことのない自立した町・地域社会 4 変わることのない自然とともに、生き活きと暮らす生活者達
--

目標を定量化する指標								
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値		
					基準年度		目標年度	
居住人口	人	地区の居住人口	良好な居住環境を創出したことによる定住効果を、居住人口の増加で確認する。	350人	H20	388人	H26	
居住世帯数	世帯	地区の居住世帯数	良好な居住環境を創出したことによる定住効果を、居住世帯の増加で確認する。	98世帯	H20	109世帯	H26	
賑わい向上感	人/日	間沢海味線の歩行者数(西川保育園前) (平日)7:00~19:00	統合小学校の建設、住宅地造成などによる賑わいの増進効果を、間沢海味線の歩行者数で評価する。	105人/日	H21	240人/日	H26	
まちづくり活動参加者数	人/年	「きれいな川で住みよいふるさと運動」(海味第二町内会にある海味川、寒河江川、せせらぎ団地内の水路の草刈)への参加者数	統合小学校や住宅団地ができることによる地域主体のまちづくり活動やコミュニティ活動の活発化の度合いを、まちづくり活動参加者数で評価する。	80人/年	H21	88人/年	H26	

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・整備方針1(新たな住宅地の造成) ・過去の住宅団地の成果を踏まえ、町民の意向を取り入れながら住宅団地の造成・分譲を行う。 ・若者の定住を促進するために、比較的安い賃貸料で入居できる定住促進公営住宅の建築を行う。 ・住宅地への誘導に当たっては、特に子育て中の若者世帯を対象にして、各種誘導策【みどり団地定住化支援補助金(みどり団地内の分譲宅地購入者に対する補助金交付)、みどり団地子育て世帯支援補助金(みどり団地内へ住宅を建築し、居住する際に18歳以下の子どもが同居する場合に補助金を交付)、西川町住宅建築支援事業(町内の建築業者等との契約による住宅建築に対して補助金を交付)、長期賃貸住宅(仮称)の建築(入居者の要望を取り入れた戸建て住宅を建築し、一定期間経過後、土地、建物を払い下げする住宅の建築)】を整備していく。 ・災害に強いまちづくりのため、広場に耐震性貯水槽を設置する。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路整備事業 ○地域生活基盤施設整備事業(広場、地域防災施設) <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上水道整備事業 ○若者定住促進公営住宅の建築事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宅地造成事業 ○公共下水道事業 ○農園(堆雪帯)整備事業 ○定住促進公営住宅の建築事業
<ul style="list-style-type: none"> ・整備方針2(まちの拠点の形成) ・統合小学校の建設を行い、平成24年度に開校する。 ・統合小学校の体育館、図書館、親水空間等の一般開放を行う。 ・特に図書館については一般開放し、家庭、地域社会の連携を図り、豊かな人間性を養うための核となる場所として整備を図っていく。 	<p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○統合小学校建設事業
<ul style="list-style-type: none"> ・整備方針3(拠点へのアクセス強化) ・拠点へアクセスする道路の改良を行い、利便性、安全性を向上させる。 ・各地区から統合小学校、病院、保育園等利用者の利便性を考慮したバスストップ・バスプールや駐車場の設置を行うとともに町営バスやタクシー等の運行利用機能を整備する。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路整備事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○町営バス事業 ○道路改良事業
<p>その他</p>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	337.5	交付限度額	135.0	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
														交付期間内事業費
道路		住宅団地内道路	西川町	直	L=1,149m	H22	H24	H22	H24	168.3	168.3	168.3	168.3	
道路		海味・小月山線	西川町	直	L=174m	H24	H24	H24	H24	28.2	28.2	28.2	28.2	
道路														
道路	(地方都市リノベーション事業)													
公園														
公園	(地方都市リノベーション事業)													
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		広場	西川町	直	—	H22	H24	H22	H24	42.7	42.7	42.7	42.7	
		地域防災施設	西川町	直	—	H24	H24	H24	H24	3.9	3.9	3.9	3.9	
高質空間形成施設														
高次都市施設														
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業(地方都市リノベーション推進)														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備事業														
優良建築物等整備事業														
	拠点開発型													
住宅市街地総合整備事業	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										243.1	243.1	243.1	0.0	243.1

…A

提案事業(継続地区の場合のみ記載)		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
														交付期間内事業費
地域創造支援事業	上水道整備事業	住宅団地内道路	西川町	直	L=約1km	H22	H24	H22	H24	16.4	16.4	16.4	16.4	
	若者定住促進公営住宅建築事業		西川町	直	1棟6戸 2LDK	H26	H26	H26	H26	78.0	78.0	78.0	78.0	
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業														
合計										94.4	94.4	94.4	0.0	94.4
												合計(A+B)	337.5	

…B

